



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

会社名 株式会社 神奈川銀行  
 コード番号 非上場 (URL <https://www.kanagawabank.co.jp>)  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 近藤 和明  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 宮田 新悟 (TEL) 045(261)2641  
 四半期報告書提出予定日 - 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	2,117	6.9	407	57.7	321	83.4
2021年3月期第1四半期	1,979	△2.7	258	△12.8	175	△12.0

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 427百万円(1.2%) 2021年3月期第1四半期 421百万円(95.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2022年3月期第1四半期	円 銭 72 01	円 銭 69 47
2021年3月期第1四半期	39 37	- -

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2022年3月期第1四半期	百万円 566,969	百万円 27,570	% 4.8
2021年3月期	544,977	27,257	5.0

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 27,570百万円 2021年3月期 27,257百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年3月期	円 銭 -	円 銭 25 00	円 銭 -	円 銭 25 00	円 銭 50 00
2022年3月期	-				
2022年3月期(予想)		25 00	-	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500	△3.2	300	△17.3	67 28
通期	1,000	△19.2	600	△24.5	134 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は【添付資料】5ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	4,474,900株	2021年3月期	4,474,900株
2022年3月期1Q	16,363株	2021年3月期	16,363株
2022年3月期1Q	4,458,537株	2021年3月期1Q	4,458,764株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期会計期間より監査法人による四半期レビューを実施していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りであります。

	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2021年3月期	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 10 36	円 銭 10 36	百万円 2
2022年3月期	-					
2022年3月期(予想)		90 00	-	90 00	180 00	36

(注) 第1回A種優先株式は、2021年3月11日に発行しましたので、2021年3月期の配当金は、2021年3月31日を基準日とする1株につき10.36円であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
(追加情報)	5
3. 補足情報	6
(1) 2022年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)	6
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)	7
(3) 自己資本比率(国内基準・連結)	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	7
(5) 預金、貸出金の残高(単体)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は21億17百万円（前年同四半期は19億79百万円）、経常利益は4億7百万円（前年同四半期は2億58百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億21百万円（前年同四半期は1億75百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金は、前連結会計年度末残高比196億12百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は4,995億89百万円となりました。貸出金は、前連結会計年度末残高比15億64百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は3,849億76百万円となりました。

純資産額は、前連結会計年度末残高比3億13百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は275億70百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月14日に公表しております第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	59,335	75,833
買入金銭債権	84	84
有価証券	91,300	95,136
貸出金	383,412	384,976
外国為替	106	104
その他資産	8,813	8,949
有形固定資産	4,375	4,290
無形固定資産	27	27
支払承諾見返	238	237
貸倒引当金	△2,717	△2,671
資産の部合計	544,977	566,969
<b>負債の部</b>		
預金	479,977	499,589
借入金	33,600	35,500
その他負債	2,452	2,688
賞与引当金	127	31
退職給付に係る負債	494	493
睡眠預金払戻損失引当金	41	41
繰延税金負債	279	308
再評価に係る繰延税金負債	507	507
支払承諾	238	237
負債の部合計	517,719	539,398
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,191	6,191
資本剰余金	5,101	5,101
利益剰余金	12,969	13,177
自己株式	△61	△61
株主資本合計	24,200	24,408
その他有価証券評価差額金	1,939	2,050
土地再評価差額金	975	975
退職給付に係る調整累計額	141	136
その他の包括利益累計額合計	3,056	3,162
純資産の部合計	27,257	27,570
負債及び純資産の部合計	544,977	566,969

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
経常収益	1,979	2,117
資金運用収益	1,721	1,766
(うち貸出金利息)	1,536	1,576
(うち有価証券利息配当金)	184	181
役務取引等収益	229	281
その他業務収益	22	16
その他経常収益	5	51
経常費用	1,720	1,709
資金調達費用	38	37
(うち預金利息)	38	36
役務取引等費用	100	100
その他業務費用	24	28
営業経費	1,511	1,530
その他経常費用	44	12
経常利益	258	407
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	258	407
法人税、住民税及び事業税	53	101
法人税等調整額	29	△15
法人税等合計	82	86
四半期純利益	175	321
親会社株主に帰属する四半期純利益	175	321

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	175	321
その他の包括利益	246	106
その他有価証券評価差額金	247	110
退職給付に係る調整額	△1	△4
四半期包括利益	421	427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421	427

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することと致しました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金の残高に与える影響はありません。また、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。

この結果、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することと致しました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

### 3. 補足情報

当行の2022年3月期第1四半期(2021年4月1日から2021年6月30日まで)における四半期決算について、お知らせします。

(1) 2022年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)

(単位：百万円)

	当四半期(A) (2022年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (2021年3月期 第1四半期)	比較 (A)-(B)	2022年3月期 予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	1,899	1,810	89	
資金利益	1,729	1,682	47	
役務取引等利益	181	128	53	
その他業務利益	△11	△1	△10	
経費 (△) (除く臨時処理分)	1,533	1,513	20	
うち人件費 (△)	784	765	19	
うち物件費 (△)	650	647	3	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	365	296	69	
コア業務純益(5勘定戻を除く。)	366	296	70	
コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	366	294	72	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	
業務純益(一般貸倒引当金繰入後)	365	296	69	
臨時損益	46	△37	83	
不良債権処理額(△) ②	-	41	△41	
個別貸倒引当金繰入額(△)	-	41	△41	
株式等損益	2	3	△1	
株式等売却益	2	3	△1	
株式等償却(△)	-	0	△0	
株式等売却損(△)	-	-	-	
貸倒引当金戻入益 ③	46	-	46	
償却債権取立益 ④	0	0	0	
その他の臨時損益	△2	△1	△1	
経常利益	411	258	153	1,000
特別損益	△0	△0	△0	
税引前四半期純利益	411	258	153	
法人税、住民税及び事業税 (法人税等調整額を含む)(△)	86	82	4	
四半期(当期)純利益	325	175	150	600
与信関係費用 ①+②-③-④	△46	41	△87	

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 (単体)

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

		2021年6月末		2020年6月末		2021年3月末	
破産更生債権及び これらに準ずる債権		2,337		3,793		2,322	
	危険債権	4,000		4,217		4,372	
	要管理債権	1,262		1,901		1,273	
小計 (A)		7,601		9,912		7,969	
正常債権		377,787		373,456		375,830	
合計 (B)		385,388		383,369		383,799	
不良債権比率 (A) ÷ (B)		1.97%		2.59%		2.08%	

(3) 自己資本比率 (国内基準・連結)

「自己資本比率 (国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

	2021年6月末	2021年3月末
1. 連結自己資本比率 (%)	10.07	9.84
2. 連結における自己資本の額 (百万円)	25,889	25,577
3. リスク・アセットの額 (百万円)	257,024	259,682

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2021年6月末				2020年6月末				2021年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	94,292	2,886	3,240	353	85,961	2,237	3,055	817	90,543	2,729	3,062	333
株式	6,301	1,274	1,507	233	5,053	831	1,308	476	5,623	1,308	1,495	186
債券	82,943	1,406	1,415	9	76,920	1,543	1,590	47	80,512	1,347	1,382	34
その他	5,047	205	316	110	3,986	△137	155	293	4,408	72	184	111

(注) 当四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末時点の帳簿価額 (償却原価法適用、減損処理後) と時価との差額を計上しております。

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2021年6月末				2020年6月末				2021年3月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

(単位：百万円)

	2021年6月末		2020年6月末比	2021年3月末比	2020年6月末	2021年3月末
	2021年6月末	2020年6月末比				
貸出金末残	384,976	2,039	1,564	382,937	383,412	
貸出金平残	386,958	19,144	5,604	367,814	381,354	
預金末残	499,602	19,666	19,607	479,936	479,995	
うち個人	348,417	9,066	2,466	339,351	345,951	
うち法人	151,184	10,599	17,140	140,585	134,044	
預金平残	500,217	42,472	16,586	457,745	483,631	